

# 同窓会報

同窓会会長挨拶



同窓会長 河邊 勝己

平成十六年度の同窓会理事会及び総会が五月二十二日渥美農業高校会議室で開催されました。本年度は田原町と赤羽根町との合併に伴い、二部会則の変更がありましたことをまず、報告申し上げます。本年度も何名かの先生が転出されました。先生方には、長年本校の発展のためにご尽力をいただき感謝申し上げます。特に本校卒業生としてこの学校で教育に携わった先生の思いは格別かと思われま

## 創立五十四年を迎えた 渥美農高



校長 中村 勝

同窓会の皆様には益々御清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は本校教育に何かと御支援、御協力をいただき感謝申し上げます。平成十五年度から十六年度にかけての本校の様子を報告いたします。昨年八月二十日に田原町と赤羽根町が合併し田原市となり、住所は田原市加治町奥恩中一となり、また本校舎の外壁の全面補修と塗装がされ外装が全てアルミサッシの窓に付け換えられました。本年度から食品科学科と改称し、より実践的業務内容にふさわしいものとなりました。本校には新しい施設・設備があり

発行  
愛知県立渥美農業高等学校  
同窓会事務局  
TEL 0531-2210406  
FAX 0531-2216462

いつの日か再び本校に戻り、生徒のために御指導いただきますようよろしくお願い申し上げます。また新たに転入された先生方には早く学校に慣れ、新風を巻き起こしていただけるものと期待しております。同窓会・地域・PTAの皆様のご理解によって始まったウエラントカレッジとの国際交流も本年で七回目となり、その成果も大きく評価されています。毎年派遣された生徒達が研修を終え、私達が豊橋駅に迎え入れた時の表情には自信と責任、充実感を見ることが出来ます。自分の目や足で、また身体で外国を感じ取り、それぞれのテーマに基づいて過す二週間は若者の鋭い感性に響くものが多々あるでしょう。今後その成果を学校、地域に反映していただくことを期待しています。

九月十四日（二十一日）までウエラントカレッジより研修生が本校を訪れます。ちょうど田原祭りの季節でもあり、祭りへの参ります。それを有効に生かして実験実習をし、生徒に興味・関心を高めさせて研究的なものの方を、結果をまとめる力をつけさせられるよう、教職員一同で頑張っております。

本校の近況は落ち着いた雰囲気の中で勉強しています。特に部活動の活躍が目立ちます。卓球部の東三団体二位、ソフトテニス男子の東三ベスト四、柔道部や陸上部の県大会進出などです。また農業クラブの農業機械部は豊橋エコーレース参加で部門で善戦しました。その中でも燃料電池車部門への挑戦は、観戦者に渥美農高の名を馳せてくれました。温室野菜専攻のプロジェクトでは、「四角いメロン」の完成に向けて豊橋工業高校や地元農家等の協力も得て、栽培実験をしています。その他、各科で身近なテーマで研究をしております。本校には大学並みの設備があります。地域の方々の問題を解決するお手伝いができれば幸いです。小中学生やその先生方の見学や、体験教室でも利用していただくと良いと考えております。

今年度も皆さんの協力を得て、母校の発展のために尽力いたしますので御理解とともに今後も変わらぬ御支援をお願い申し上げます。

精神を考える時、この渥美半島から豊橋南部の農業地帯をどうするかについて同窓生をはじめ、地域の方々の意見を広く伺いたいと考えています。この国の食と農業の将来を見据えて、この地域の在り方について共に考えてまいりたいと思っております。

将来この地域の農業をはじめ産業を発展させる人材が集まり、世界に通用する農業地帯であることを願っております。



最後になりましたが、同窓生の皆様の御発展を心より願っております。

## 脱線人生四十年余と 田原の変遷

田原市助役 孤田 稀一

昭和三十年、昭和の大合併により、渥美郡は田原町、渥美町、赤羽根町の二町一村になりました。戦後の復興が急速に進んでいたとはいえ、農業の主要作物は芋、麦、米作で収益も少なく、農家の生活水準は決して豊かとは言えない状態でありました。

農家の長男は必然的に後継が約束されており、私も全く当たり前のよう昭和三十二年、本校に入学しました。

私の脱線は、測量の現地実習での田原町の測量のお手伝いをしたことが契機となり、卒業と同時に、役場に勤務することから始まりました。当時の町の財政状況は厳しく、先輩からは「知恵を出して税金の三倍の仕事をやれ」「金も知恵も無ければ汗をかけ」と教えられました。

昭和三十四年の伊勢湾台風の復旧も半ばにして、三十七年、四十一年と四年毎集中豪雨に見舞われ、四十一年は中心市街地が水没するという未曾有の豪雨に襲われました。

四十年代に入り国の高度経済成長と相俟って田原町の躍進が始まりました。基幹産業の農業は、昭和三十七年、全国第一号の農業構造改善事業の指定や、昭和三十九年豊川用水全面通水の恩恵により、経営の近代化が図られ、今や渥美半島は全国一の農業産出額をあげるまでに発展を致しました。渥美の近代農業の担い手の大半が本校の卒業生であり、渥美半島の農業の発展を語る時、渥美農業高校の存在無くしては語れないと言っても過言ではありませ

一方、工業においては、昭和三十九年三河湾の重要港湾の指定や、東三河工業整備特別地域の指定により、田原地先千百ヘクタールの臨海工業用地造成計画が打ち立てられ、田原地区は漁業関係者のご理解、ご協力もあり、漁業補償妥結第一号として、四十二年一月、田原地先から埋立て造成が急ピッチで進められました。

時あたかも、トヨタ自動車の海外戦略とタイミングが合い、昭和四十九年進出が決定され、現在、トヨタ自動車を始め五十五社の企業の進出により、製造品出荷額も、県下では豊田市、名古屋市に次ぐ第三位となるなど、飛躍的な躍進をしました。

農業、工業と共に町の発展の柱となつたもう一つは、昭和四十五年から新都市計画法に基づくまちづくりとして、将来を展望した人口増の受け皿として順次整備された、土地区画整理事業や住宅開発事業も、臨海企業の進出と相俟って発展した大きな要因であります。

昭和三十年の合併以来、今日に至る半世紀の田原の歩みは、決して平坦な道程ではありませんでしたが、先人、先輩の教訓と汗により、着実に発展変貌を遂げて参りました。

二十一世紀に入り、少子高齢化や、高度情報化、国際化が急速に進む中、国は慢性的な財政赤字の打開策として、構造改革の大きな柱としての地方分権が進められ、地方自治体の判断と責任による、個性ある地域づくりが一層強く求められるようになり、昨年八月二十日、赤羽根町との合併により、平成合併県下第一号として田原市が誕生しました。

そして九ヶ月後の十六年五月二十四日、再度渥美町からの編入合併協議の申し入れがされ、渥美半島の将来に大きく影響を及ぼす重要課題が投げかけられており、市民あげて将来に禍根を残さない冷静な判断の選択が求められています。

「大功は緩にあり機会は急にありといふ事を忘る勿れ」（渡辺華山先生八勿の訓戒の一節より）

最後に同窓会会員の皆様方のご活躍と、地域の限らない発展を心より祈念いたします。



国際交流10周年記念式 左 ジョン・ヒッチ氏 (ストック教育基金会長) 右 ブッチー・グラス氏 (ストック教育基金事務局長)

## 「着任のあいさつ」



教頭 鈴木 和昭

農高には、昭和四十九年四月より平成六年三月までの二十年間勤務してまいりました。その間、農業・施設園芸科において、科目「草花」「総合実習」を主として担当し、当時の専攻生と鉢花やバラの栽培に取り組んだことが懐かしく思い出されます。専攻生の多くは、卒業後に浅岡バラ園（西尾市）、白川バラ園（蒲郡市）、早川園芸（安城市）、香花園（香川県）等において研修を積み、現在は各々が企業の花卉園芸経営者として活躍しております。このことを私自身、本当に嬉しく思っています。

一方、部活動においては卓球部の監督をさせていただき、選手とともに多くの思い出をつくることができました。インターハイへの出場はできませんでしたが、愛知県高等学校卓球リーグ戦をはじめ東海卓球選手権大会・中部日本卓球選手権大会などへ多くの選手が出場し、活躍してくれました。現在、卓球部のOBは、当地域において小・中学生を対象にクラブチームを結成し、優秀な選手を数多く育成しています。頼もしい限りです。

このように思いで深い農高に再び勤務することになりました。これからも生徒の成長を願い、本校の発展のために精一杯努力したいと思いますので、同窓生の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

不在のため、同窓会報が返送されてくる数が増えております。住所変更等された場合には必ず事務局までご連絡をお願いいたします。

事務局より

平成十五年度 事業報告

平成十五年 四月十四日( ) 第六回姉妹校派遣研修...

平成十六年度 事業計画

平成十六年 四月十三日( ) 学校職員歓迎会...

平成十六年度同窓会総会において同窓会...

平成15年度決算報告

収入済額 1,031,923円 支出済額 939,173円 差引残額 92,750円

【収入の部】 (単位:円) 項目 予算額 収入済額 比較増減 摘要

【支出の部】 (単位:円) 項目 当予算 流用増減 流用後予算額 支出済額 残額 摘要

【平成15年度 会計監査報告】 過日、平成15年度末までの会計...

平成十六年度人事異動

退職の先生 職名 氏名 在職年数 転任の先生 職名 氏名 転出校 在職年数

第七回 姉妹校派遣研修報告

一 期日 平成十六年四月十九日(月)~四月三十日(金) 二 派遣団員...

着任の先生 職名 氏名 前任校 教頭 鈴木 和昭 豊農高等学校...

オランダ研修を終えて 施設園芸科2年 長神 賢祐 今までの僕の人生において、このオランダ...

平成十五年度 農業クラブ活動成績 六月十七日 測量競技会県大会(西尾実業高校)...

各部対外競技成績 陸上競技部活動成績 愛知県総合体育大会東三河予選会...

生活科学科の部 七月二十五日 優秀 三E 鈴木詩央里...

柔道部活動成績 七月二十七日 東三河高校体育大会東三河予選会...